

ステップ1

学校の目標・日々の指導と現状について 気づいたことをリストアップする

具体的に振り返る視点例

まとめ方

①学校の視点 から整理する

学校経営や指導の場面でどんな気づきがあるか？

- ・ 前年度までどんな課題があったか？
- ・ これまでのアンケートではどのような課題があったか？
- ・ 定期的にチェックすべき課題や視点は何か？
- ・ 自分たちの学校の子どもたちを見て、最近気づいたことは何か？
- ・ 毎年同じ目標だが、達成できていないところにはどんな課題があるのか？
- ・ 今年度の学校経営計画の重点は何か？
- ・ 特色ある活動として実践している取り組みの現状と課題は何か？

教員グループで
ディスカッション。
ワークシートなどに
箇条書きで書きだ
してみる。

②学校関係 者の視点から 整理する

子どもたちの学習・生活の場面でどんな気づきがあるか？

- ・ 家庭でよく褒めていることや叱っていることは何か？
- ・ 勉強のことでどんな気づきや気になることがあるか？
- ・ 進路についての気づきや悩みは何か？
- ・ 学校生活の様子について気づいたことは何か？
- ・ 子どもたちの学校外での様子について気づいたことは何か？

保護者グループ・
地域グループで
「熟議」や意見交
換会を行う。

熟議を活用して 学校・家庭・地域の課題 を議論する



参加者

- 4～5名程度で1グループを作る。
- ・ 保護者グループ
 - ・ 教員グループ
 - ・ 地域グループ
- ファシリテータがリードする

準備物・主な流れ

- 【準備物】
付せん、ペン、模造紙
- 【流れ】
1. テーマを設定する。
 2. 気づきを書き出す
 3. 解決策の提案を書き出す
 4. グループごとに発表して共有する

文部科学省政策創造エンジン「熟議カケアイ」ウェブサイトで熟議の進め方や効果について紹介しています。
詳しくは・・・ <http://jukugi.mext.go.jp/about/>